

拠点

拠点6 大田区立こども発達センター（わかばの家）

1. 運営方針・目標

大田区立こども発達センターわかばの家は、心身の発達に遅れや偏り、またその疑いのある就学前の乳幼児に対し、基本的な自立や社会性を育むことを目的とし、早期に発達に必要な支援を行う。区の定める運営方針により「乳幼児への支援」「保護者との連携・支援」「関係機関との連携」「地域と触れ合う施設づくり」を行う。

支援にあたっては、引き続き、本法人が長年培ってきた実績や実践の基本にある『受容的交流の立場たった利用者支援』を基本方針とし、「子どもが家族をはじめとする周囲の人と安心・安定した人間関係を形成することと、その人間関係を通して子ども自身の自発性や主体性を育成・強化し、社会性を促していくこと」、「家族が安定し、子どもを理解し自信を持って子育てに当たることができるようになること」、「地域の支援機関との連携・協力を積極的に図るとともに、乳幼児期の療育意義の啓発・普及に努め、本人や家族の地域での暮らしを支えていくこと」を目標とする。

本年度は、新たに「西六郷分室」が開設（4月20日開所）され、わかばの家全体の機能を4施設体制として、再配置、拡充することになった。区の要請のもとに、初回面談までの待機期間をさらに減少させることを最優先課題とし、併せてニーズに合った特色ある療育と保護者支援プログラムの実施、地域支援の機能の充実に向けて取り組む。

一方運営体制においては、従来より、施設が複数箇所設置されていることや年々業務が拡大・複雑化してきた経緯の中で、個人情報を中心とした情報の管理・共有の仕組みや業務フローの整備が急務となっていた。本年度、4施設体制になることを機に、4施設間でのネットワークの配備（閉域網VPNの導入）と業務フローの整備等による業務改善を進めていく。

4施設体制での支援機能の再配置と本年度の主な取り組みは以下の通り。

<4施設の支援機能>

- ◆「西六郷分室」…療育に特化した施設として、本館・分館から療育の一部を移行し、よりニーズに合った療育の充実を図る。
- ◆「ふれあいはすぬま分室」（西蒲田）…初回面接に特化した施設とする。
- ◆本館（千鳥）・分館（大森西）…従来の療育事業の一部を「西六郷分室」に移し、相談機能と保護者支援、地域支援の機能の充実を図る。

<主な取り組み>

1) 相談支援の強化

- ・初回面接（インテーク）の数を増やし（月60件程度実施予定）、待機期間の減少を図る（1か月以内へ）。
- ・インテーク後、療育の場として民間事業所を選択した人への支援として、「相談支援事業所」との連携も含め、その後の相談による支援を充実させる。

2) 療育の充実

- ・「西六郷分室」に作業療法の専有スペースを設置し、ニーズに合った療育を効率よく提供できるようにする。
- ・従来の外来訓練「個別指導」の枠数を減らし、子どもの特性に応じた「小グループ」（4人程度）を複数実施する。

3) 保護者支援の充実

- ・各事業とも、子どもの発達の状態を、保護者、関係者、職員が現実の生活の中でともに把握し、理解を共有していきやすいアセスメントツールの導入を工夫する。

- ・保護者が子どもの理解を深めるための勉強会や、保護者自身の気づきやストレスに焦点を当てたグループワーク等を実施する。

4) 地域支援事業の強化

- ・従来通り、地域の子どもの発達に関わる「職員向けの講演会や研修会」、啓発のための「区民向けの講演会」を実施する。
- ・従来通りの「保育園・幼稚園への訪問支援」について、さらにニーズにかなった効率的な実施の仕方を工夫する。
- ・当所を利用している子どもの所属機関（保育園、幼稚園等）、関係者との協力関係を深めるための連携の仕方を工夫する。
- ・児童館でのミニ学習会&相談会（年6回）について、従来通り区との共働で行う中で、よりニーズにかなった効率的な実施について、提言していく。

2. 月間・年間予定

※年間行事等実施計画を添付

3. 職員体制

※組織図を添付

4. 職員研修

業務が拡充され当所への期待と要請が高まる中で、「サービスの維持・向上」のためにますます人材確保と育成の重要性が高まっている。昨年度、キャリアパスの導入により、個々の職員の育成計画の整備に取りかかるとともに、職員が安心して働き続けられるための働き方改革と就労環境の改善に努めてきた。その過程で、人材育成と働き方改革を進める環境として、業務自体の改善・整備の課題が明確となった。

本年度、わかりやすく効率的な業務の流れを整備し業務改善を進めていくとともに、引き続き、各職員が安心して仕事を継続し、より良い支援の実現・支援能力の向上をめざして研鑽を積んでいけるような環境の整備に取り組んでいく。

主な研修としては、以下の通り。

① 事業所内研修

- ・日常的なスーパービジョン体制の整備、OJTの強化。
- ・キャリアパス育成者の研修
- ・新人職員に対して、メンターを配置し、日常的な配慮・相談の体制を整備する。
- ・職員の健康・衛生に関する研修の実施（衛生委員会を中心として）→心身の健康・衛生に関する正しい知識を持ちセルフケア能力を養う。
- ・嘱託医師や非常勤専門職による勉強会の実施 →他職種による円滑な連携が可能となるよう、必要な知識や情報の共有を図る。
- ・救急救命講習、感染症対応、てんかん発作への対応等の実地研修の実施。
- ・個人情報保護、人権擁護、事故防止等に関する研修の実施（各委員会を中心として）

② 法人が実施する研修

- ・療育合宿への参加
- ・年度末全体職員研修、新人職員研修への参加
- ・トスカ主催の研修会・講演会への参加

③ 法人事業所間の交流研修

- ・法人他事業所の行事等への参加

④ 外部研修

- ・個別の研修計画に基づき、必要な外部研修に積極的に参加する。
- ・区内関係機関の主催する各種研修会・講演会への参加。

5. 地域の人材育成への協力・貢献

- ・「ファミリーサポートおおた」の提供会員養成講座（年4回）への講師派遣協力をする。
- ・大田区社会福祉協議会の保育補助員養成講座（年1回）への講師派遣に協力する。
- ・大田区の実施する「相談支援従事者研修」への講師等の派遣に協力する。

6. その他（建物改修、設備・備品等購入等）

建物の経年老朽化に伴い、環境・設備等の不具合や破損が生じやすい。また昨年度は、台風の影響により、屋上のフェンスが倒壊するという大きな破損が生じた。引き続き日常の点検・整備に注意し、区への連絡・報告を密にしながら修理を依頼し、安全保持・衛生保持に努める。

別 紙(事業計画書関係)

わかばの家 年間行事等実施計画

項目 月日	行 事		職員研修・職員会議等		災 害 訓 練		健康管理・衛生管理		そ の 他			
	単独通所・親子通所		【ア】…アフターケア事業 【地】…地域支援事業	【法】…法人主催研修				*…単独通所・親子通所定期健 診		【法】…法人行事への参加		
	日	内 容	日	内 容	日	内 容	日	内 容	日	内 容		
4月	2・3 6・7 8	【単】 新入園児契約会 【親】 契約会・ オリエンテーション 【単】 入園式			1, 23	・全体職員会議（毎月第4 木） ・わかば運営会議、/主任・ 副主任会（月1回～隔月1 回） ・各事業職員会議 【法】 新人職員研修 ※内部研修・外部研修必要 に応じて随時		防災訓練（毎月 1回）		職員細菌検査（年2回） 衛生委員会（毎月1回）	1 17 20 26	【法】 辞令交付式 就学相談説明会 （本館） （分館） 【法】 嬉泉ふれあ い祭りバザー
5月						全体職員会議		防災訓練	18	*内科健診（年5回） 職員定期健診 衛生委員会		
6月				【ア】グループ(年9回)		全体職員会議 【法】新人職員フォローア ップ研修		防災訓練		*眼科健診（年2回） 衛生委員会		
7月	7 19	【単】 七夕 【親】 七夕 夏祭り		【ア】 グループ		全体職員会議		防災訓練		*耳鼻科健診（年2回） *内科健診 衛生委員会		
8月	11～14 24～28	自主通所 自主通所		【ア】 グループ 【地】 支援者研修 (2回)		全体職員会議 【法】 夏季合宿研修		防災訓練 救急蘇生法実施訓練		衛生委員会		
9月	10	【単】 バスハイク 【親】 日曜参観		【ア】 グループ		全体職員会議		防災訓練 (引きつぎ訓練)	7	*歯科健診（年1回） *内科健診	12	【法】自閉症療育実践 セミナー

			【地】支援者研修 (2回)				衛生委員会		
10月		【親】日曜参観	・運営委員会(区、法人、利用者代表) 【ア】JAL航空教室 【ア】グループ	全体職員会議		防災訓練	*眼科健診 衛生委員会		
11月	22	【単】みんなで遊ぼう会 (→24 振休)	【ア】グループ 【地】講演会(支援者向け)	全体職員会議		防災訓練	*耳鼻科健診 衛生委員会	10	【法】嬉泉バザー
12月	25	給食試食会 クリスマス会 年末 通所終了	【ア】グループ 【地】講演会(支援者向け)	全体職員会議 【法】冬季療育合宿研修		防災訓練	*内科健診 衛生委員会		
1月	4 5	自主通所 新年 通所開始 【親】日曜参観	【ア】グループ 【地】講演会(区民向け)	全体職員会議 【法】全体職員研修		防災訓練	衛生委員会		
2月	3	節分行事	【ア】グループ	全体職員会議		防災訓練	衛生委員会		
3月	3 25 26 29～	ひな祭り行事 終了日 卒園式 自主通所		全体職員会議 【法】新人研修・新人職員研修		防災訓練	5 *内科健診 衛生委員会		

事業拠点組織図(大田区立こども発達センター (わかばの家))

